

# 令和3年度事業報告書

令和3年度は、特定屋外タンク貯蔵所等に係る受託審査の的確かつ効率的な実施を図るとともに、危険物等の保安技術に関する調査研究、危険物・危険物施設に関する情報収集・提供、危険物関連設備等の性能評価等や危険物運搬容器の試験確認業務等の確実な実施に取り組むなど着実な業務運営を目指してまいりました。

その概要については、次のとおりです。

本報告書の数値は契約ベースでの数値のため、財務諸表の数値とは異なっています。  
また、実績額の下段括弧書きの数値は、令和3年度予算額を表記しています。

## 1 特定屋外タンク貯蔵所等の受託審査

942基 534,786千円  
(589,573千円)

特定屋外タンク貯蔵所等に係る受託審査契約は、予算対比で、基数は97基の減、金額は54,787千円の減となりました。審査区分ごとの内訳は、次表のとおりです。

(単位：基、千円、%)

区 分	令和3年度 契約基数・金額		令和3年度 予算基数・金額		差引増減基数・ 金額(契約-予算)		増減率 契約/予算		
	基数	金額	基数	金額	基数	金額	基数	金額	
	特定屋外タンク	923	528,886	1,012	579,570	△89	△50,684	△8.8	△8.7
内 設 置 審 査	25	12,051	17	8,883	8	3,168	47.1	35.7	
	変 更 審 査	680	324,698	754	357,261	△74	△32,563	△9.8	△9.1
	保 安 審 査	218	192,137	241	213,426	△23	△21,289	△9.5	△10.0
準特定屋外タンク	19	5,900	27	10,003	△8	△4,103	△29.6	△41.0	
内 設 置 審 査	4	2,052	12	6,155	△8	△4,103	△66.7	△66.7	
	変 更 審 査	15	3,848	15	3,848	0	0	0	0
計	942	534,786	1,039	589,573	△97	△54,787	△9.3	△9.3	

## 2 技術援助

125件 81,044千円  
(85,961千円)

事業者等の求めに応じて、屋外タンク貯蔵所等の保安対策に係る、次のような専門技術的な課題について支援しました。

(1) 屋外タンク貯蔵所に係るもの	
① 旧法タンクの安全性調査の評価等に係る技術援助	3 件
② 屋外貯蔵タンクの溶接施工方法確認試験に係る技術援助	8 件
③ タンク開放周期の個別延長に係る技術援助	2 2 件
④ 損傷を生じない浮き屋根及び浮き蓋に関する安全性評価に係る技術援助	1 件
⑤ 準特定屋外タンクの安全性調査の評価等に係る技術援助	1 件
⑥ 特定屋外貯蔵タンクの水張試験の合理化に係る技術援助	7 件
⑦ 特定屋外貯蔵タンクの浮き屋根の点検に係る技術援助	2 5 件
⑧ その他危険物貯蔵所等に係る技術援助	3 0 件
(2) 危険物事故事例情報システムに係るもの	
危険物に係る事故情報の提供に係る技術援助	2 8 件

### 3 性能評価等

2 5 1 件 5 9, 7 5 8 千円  
(5 9, 9 5 4 千円)

消防法令上、明確な判断基準が定められていないもの等について、合理的な保安対策の推進に資するため、火災予防上又は消火活動上有効なものかどうか等の性能評価等業務を実施しました。

① 危険物関連設備等の性能評価	1 2 9 件
② ガス系消火設備等の評価	2 5 件
③ 大型化学消防車等の省力化の評価	2 1 件
④ 単独荷卸しに係る仕組みの評価	4 5 件
⑤ 変更工事に係る認定事業所の評価	8 件
⑥ 地下貯蔵タンク及びタンク室等の構造・設備に係る評価	2 3 件
⑦ 大容量泡放水砲の防災要員の減員の評価	0 件

### 4 試験確認等

(1) 試験確認	5 1 1 件	9 4, 3 0 2 千円 (8 9, 4 1 2 千円)
----------	---------	----------------------------------

危険物等に係る事故の発生を防止するため、危険物の運搬容器や危険物等を取り扱う設備、機器の構造、性能等が所定の技術上の基準に適合するかどうかについて、各種試験を行い確認する業務を実施しました。

① 危険物運搬容器に係る試験確認	1 9 8 件
② 少量危険物タンクに係る試験確認	3 1 件
③ 二重殻タンクに係る試験確認	1 1 1 件
④ 固定給油設備等に係る試験確認	7 4 件
⑤ 油中ポンプ設備に係る試験確認	3 件

⑥	パッケージ型泡消火設備に係る試験確認	7件
⑦	超音波厚さ計に係る試験確認	0件
⑧	屋外貯蔵タンクの内部コーティング材料に係る試験確認	10件
⑨	防油堤目地部の補強材に係る試験確認	3件
⑩	放電加工機に係る試験確認	73件
⑪	ナトリウム・硫黄電池に係る試験確認	1件

(2) 危険物データベース登録確認書の交付

374枚 592千円  
(986千円)

消防庁の危険物データベースに登録されている物品について、同データベースに登録されていることを証する確認書の交付や同データベースに登録した物品に係る一覧表の発行を実施しました。

①	危険物データベース登録確認書の交付	352枚
②	危険物データベース登録物品一覧表の発行	22枚

5 危険物施設等の保安に関する診断

5件 9,765千円  
(7,120千円)

製油所における自主保安体制に関する変更管理、工事管理等の診断及び評価を実施しました。

6 調査研究

4件 113,993千円  
(99,622千円)

受託した調査研究の事業内容は、次のとおりです。

- ① 石油コンビナート災害対応への先進技術活用に伴う特定事業所の防災体制の調査業務
- ② 新技術を活用した防災要員の減員に資する資機材の有効性に関する検討
- ③ タンク開放検査の合理化に関する調査（コーティング上からの溶接線検査）
- ④ 危険物に係る火災及び流出事故の精査業務

このほか、自主研究として、危険物施設における可燃性蒸気の滞留する恐れのある場所に関する研究、石油コンビナート向け電子版立体構内図をプラットフォームとしたスマート保安に関する調査研究及び日本エヌユーエス(株)との共同研究事業として、事前消火計画の試作版を作成しました。

7 講習会等の開催



## (2) 情報の提供等

危険物等の保安技術に関する情報の提供等として、次のような事業を実施しました。

### ① 機関誌の発行

技術情報誌「SAFETY & TOMORROW」を隔月に発刊しました。

### ② ホームページ

ホームページ (<http://www.khk-syoubou.or.jp/>) を通じて協会業務や財務内容等に関する情報の提供に努めました。

### ③ 危険物事故防止対策論文の募集・表彰

危険物に係る火災・流出等の事故件数が高い水準を示しているなか、事故防止に係る提案、提言等を得ることを目的として募集したところ、12編の応募があり、消防庁長官賞1編、理事長賞1編及び奨励賞2編を選考しました。

## 9 業務運営の合理化・効率化等

更なる業務運営の合理化・効率化を推進するべく、引き続き審査書類の電子データ化や内部管理業務の電子化等を進めました。

## 10 理事会・評議員会の開催状況

### (1) 理事会

- ・ 令和3年5月12日  
評議員の任命について
- ・ 令和3年6月16日  
令和2年度事業報告書・財務諸表及び決算報告書(案)について  
危険物保安技術協会定款の一部変更(案)  
評議員の任命について
- ・ 令和3年6月24日  
監事の選任について  
役員の報酬について
- ・ 令和3年8月24日  
理事の選任について
- ・ 令和3年9月27日  
理事の選任について  
常勤の理事の指名に係る承認について  
役員の報酬について
- ・ 令和4年3月11日  
令和4年度事業計画(案)  
令和4年度予算(案)

理事長の選任について  
理事の選任について  
常勤の理事の指名に係る承認について  
監事の選任について  
役員の報酬について  
顧問の委嘱について

(2) 評議員会

- ・ 令和3年6月10日  
令和2年度事業報告書・財務諸表及び決算報告書(案)について  
危険物保安技術協会定款の一部変更(案)
- ・ 令和4年3月8日  
令和4年度事業計画(案)  
令和4年度予算(案)